



“万全を期して”の約束から一年、創立100周年を祝う新大会

第37回栃木県柔道整復師会柔道大会

一向に終息の見通しが立たないコロナ禍において、開催が危ぶまれた柔道大会が5月3日、県総合運動公園内に新設された「ユウケイ武道館」で2年ぶりに開催することができた。

今回は感染症対策の一環で中学生の試合は取りやめ、小学4～6年生のみ123人の参加で行われた。



昨年の第36回大会は新型コロナウイルス感染症の影響でやむなく中止となったが、この日のために事業部をはじめ役員、事務局も「万全を期す」を胸に準備を進めてきただけに、100周年の節目を祝うにふさわしい記念すべき大会となった。

今回は、事前に競技役員ならびに協会員はもちろん、参加選手・指導者・保護者などの同伴者すべてに健康チェックシートの提出を義務づけ、受付での検温と各出入口に消毒用アルコールを設置した。

開会式においても各学年で分散して整列し、試合では1回戦後、2回戦後とラウンドごとに畳の消毒のためのモップ掛けをした。また、応援の声出し禁止、選手は試合の直前までマスク着用など感染症対策を徹底し、これ

までの大会にはない緊張感の漂う大会となった。

各道場の指導者からは「徹底した感染症対策をしてくれるので、安心して子供たちを試合に臨ませることができる。大変感謝している」との言葉をいただいた。

やはり対外試合ができないことは、その選手の実力を知る上で大きなマイナスとなる。今大会は選手の力量をみる貴重な大会となったようだ。

選手たちも限られた練習しかできず、中にはオンラインでの練習をした選手もいるようだ。十分な練習も積めないまま試合を迎えたことは不安もあったと思うが、なにより「試合ができることが嬉しい」と話していた。主催者冥利に尽きる言葉だ。

そのような中で、当大会では珍しく数人のケガ人が出たことに練習不足の影響があったことは否めないが、そこは当会主催の大会である。迅速な応急処置、とちのきクリニックへの搬送と万全の体制が敷かれていることは強みだ。このようなことも指導者や保護者に安心感を与えることができていると思う。

また、来賓の福田富一知事、当会顧問の小林幹夫県議、栃木県柔道連盟の吉田忠征会長から無事に開催できた喜びと、これからの時代、未来を創るべく子供たちに期待する祝辞をいただいた。

当大会では柔道において最も大切にされている礼法優良賞がある。勝敗にこだわることも必要なことであるが、それまでの過程も大事に考え、また指導者や仲間たち、家族とのつながりを大切に、さらにこのコロナ禍においても相手を思いやる強く優しい心を育てていただきたい。

広報部 藤田好美

野木の女三四郎に期待 ～4年生決勝～

体格はまだ小さい選手が目立つ4年生だが、柔道歴4～5年の選手も多く、試合に臨む真剣な眼差しはいつもの柔道家だ。十分な練習はできなくとも、これまで培ってきた技をいかに発揮していた。

熱戦が繰り広げられた中で決勝戦に進んだのは、体重40^{キロ}の女の子、甲斐 萌（野木町柔道クラブ）と72^{キロ}の大柄な中山 晴（益子柔道会）だった。

甲斐は、1回戦から得意の寝技で決勝までオール一本勝ちで進出し、中山は体格を生かした払い腰や大外刈りで勝ち進んできた。

迎えた決勝戦の開始5秒、甲斐が中山の懐に素早く入り込み、得意の背負い投げで技ありを先取、そのまま抑え込み合わせ技で一本勝ち。32^{キロ}の体重差をものともせず優勝を勝ち取った。



試合後「今日の試合では、寝技がうまく決まり優勝できてうれしかった」と答える甲斐選手に、コロナ禍での練習方法を聞くと「個人トレーニングのみで、家の周りを走ったり、トランポリンをしていました！」と体幹の強さの秘密を教えてくださいました。さらに、ご両親がともに柔道経験者というサブラレッドであった。全国大会では、ぜひとも活躍してほしいものだ。

[広報部 大関俊明・三上裕介]

同門対決に負けてたまるか ～5年生決勝～

5年生ともなると体格差が出てくる。この中の最重量は67^{キロ}で、最軽量は26^{キロ}と実に41^{キロ}もの体格差があるのだが、男女体格を問わず、小柄であっても闘志みなぎる戦いぶりで、実力伯仲の好試合が繰り広げられた。

決勝は、お互いの手の内を知っている未来塾同士の吉葉 琉真（りゅうま）と山田 竣（しゅん）の対決となった。

気迫のこもった積極的な技の攻め合いで、ライバル心をむき出しにした見応えのある好試合だったが、吉葉の繰り出した小外刈りが技ありを取り、頂点に立った。吉葉選手は試合後「綱登りのトレーニングのおかげでスタミナには自信があった」と話してくれた。

未来塾は、このコロナ禍で他県への出稽古はもちろん、今年3月まで通常の練習すら満足にできず、オンライントレーニングも行ってきたそうだ。

藤崎敏満監督は「細かい技術より、返されてもいいから思い切り技を出していくという気持ちを持つことが大事」という指導を続けてきたという。



そしてこれまで、道場生とその保護者の協力を得て感染症対策を徹底し、道場内や家庭内での感染に気をつけてきたそうだ。「今日ここで試合ができたという喜びをみんなで率直に味わい、秋の全国大会でも勝利を目指す」と、早くも先を見据えていた。

しかし、コロナ禍にあつてようやく試合に出場できたにもかかわらず、前腕骨折の大ケガを負った選手が出てしまったことは残念であった。

体格差や実力差、コロナ禍の練習不足など要因はいろいろ考えられるが、大会開催時の世情によっても外傷の発生状況が変わってくることを考慮し、大会運営に当たらなければならないだろう。

[広報部 菊池和則・丸山佳洋]

コロナ禍をはねのけ努力の末に ～6年生決勝～

決勝戦は、4年生時の覇者・津田 春樹（しゅんき）（野木町柔道クラブ）と大賀 太陽（たいよう）（岩舟柔道会）の対戦となった。

両者一歩も譲らぬ激しい攻防の末、終始積極的な攻めの姿勢が目立った津田が、3-0の判定で一昨年（昨年はコロナ禍による大会中止）に続き見事連続優勝を成し遂げた。

津田選手は、この大会に向けて「特に最後の1週間は練習を追い込んで臨んだ。自分は身体が小さいほうだが対戦相手が大きくても怯むことなく戦えたことが良かった。今後は決勝戦でも一本が取れる試合がしたい」と試合直後で滴る汗を拭いながらも丁寧に答えてくれた。



長島正和監督も「津田は相手を動かす柔道ができていた」と努力の結果を出した教え子を褒めたたえた。

津田はこれまで、通常の週3回の練習に加え、特別強化練習や居残り練習などに励み、コロナ禍で公共施設の利用ができない時期は公園での屋外稽古を実施し、自宅での自主練習にもしっかりと取り組んでいたようだ。

そして「これからは全国大会に向けて、さらに精進し指導に当たる」と厳しくも温かい言葉を残した。

目標に向けて努力し続けてきた津田に、全国での活躍とこれからの成長を期待したい。

[広報部 古内秀直・加藤芳昭]

失敗に動揺せず気持ちを切り替えて ～形競技会～

第35回大会の時、井上康彦選考委員長が「^{りあい}理合が大切」と話していた形競技。

理合とは「相手との関係性＝調和を操ること」だそう。技はその調和を崩すことで生まれる。

その難しい形競技には3組が出場し、代表に西那須野少年柔道教室の竹本明日真（取・男子）・手塚杏（受・女子）組が選ばれた。

練習は2か月ほどで、自信も「そこまではなかった」という二人は、小柄ではあるが呼吸もぴたりと合い、まさに調和のとれた形を見せてくれた。

竹本選手は「これからできるだけ高い得点をとれるよう練習をする」、そして手塚選手は「全国大会でもきれいな演技を見せられるように頑張りたい」と二人とも意欲をのぞかせた。

別の組では演技中の失敗に、つい頭を抱えてしまった場面があったが「間違いは必ずある。それに動じず気持ちを切り替えられるよう努力しなければ。練習すればもっと伸びるから頑張ろう」と井上選考委員長から励ましの総評をいただいた。

個人戦5・6年生の決勝戦進出者4人と4年生の優勝者および形競技の優勝者は、11月21日に開かれる予定の第30回日整全国少年柔道大会に、本県代表として出場する。



日整大会代表選手（上：柔道大会 下：形競技会）



こんな世情だからこそ礼の精神を ～礼法優良賞～

単なる暴力にもなる格闘技において「礼」は人間としてのあり方や秩序を保つ大切な考え方だ。コロナ禍の影響で乱れた秩序や人間関係を取り戻すためにも「礼」の精神は欠かせない。

今大会では、各学年2人ずつに礼法優良賞が贈られた。

- 4年 辻 ^{こころ}心葉（帝京豊郷台柔道館）
金谷 ^{さえ}咲依（塩原柔道スポーツ少年団）
5年 手塚 ^{あん}杏（西那須野少年柔道教室）
星 ^{りょうすけ}凌介（塩原柔道スポーツ少年団）
6年 牧野 ^{らいお}来央（国分寺柔道会）
伊藤 ^{まなぶ}学（帝京豊郷台柔道館）

「もちろん勝負だから一生懸命に闘うのは当然のこと。その中で相手を思いやる気持ちも育めればよい」と片岡会長がとちぎテレビのインタビューで話したとおり、当大会で得たものが、一人でも多くの子供たちの人間形成に役立ってもらえれば本望だ。

[広報部 小野塚和史・植木大輔]

新学術部シリーズ

Innovative Academic Department Series

Vol.163

主訴採傷～主訴からの診察～



◆腰部 脊椎の変形

2. 後弯

脊柱が正中面において背側方向へ凸湾曲した状態。

(1) 外傷性

●骨折・脱臼

圧迫骨折により脊柱が押し潰されるように変形してしまう。胸腰椎移行部に多く、高頻度で麻痺を合併。

(2) 炎症性

●化膿性脊椎炎

脊柱に生じた感染症。起炎菌の多くは黄色ブドウ球菌。

●結核性脊椎炎

脊柱カリエスともいわれ、椎体が破壊され変形してしまうことで後遺症が残りやすい。

●強直性脊椎炎

脊柱の炎症が原因で起こるリウマチ性疾患。

(3) 医原性

●椎弓切除後

除圧が確実に行える半面、術後に脊柱が不安定になる可能性がある。

●放射線照射後

背中の筋肉と靭帯が不均衡に発達することで発症することがある。

(4) 腫瘍性

●好酸球性肉芽腫（calve 扁平椎）

小児期に脊柱が扁平化を起こす病気。後遺症を残すことは少ない。

●軟骨芽細胞腫

小児に好発する軟骨形成性の良性骨腫瘍。

●動脈瘤性骨嚢胞

骨に形成される腫瘍性の病変。発症すると疼痛や腫脹、骨の変形がみられる。染色体の異常により発症すると考えられており、軽度の外力で骨折することもある。

●転移性脊椎腫瘍

悪性腫瘍が脊柱に転移したもの。

(5) 老人性

●骨粗鬆症

骨の強度が低下して、骨折しやすくなる骨の病気。

(6) 骨代謝性

●くる病

カルシウム・リンなどの電解質が骨に沈着する量が少ないために骨が脆くなる病気。小児期（骨端線閉鎖前）に発症したものをいう。

●骨軟化症

骨や軟骨の石灰化障害により、類骨が増加する病気で骨成長後の成人に発症するもの。

(7) 退行性

●椎間板変性

加齢により椎間板の水分量が減少して固くなり、クッション機能が低下した状態。

(8) 突発性

●ショイエルマン病

背骨が強く曲がってしまう病気で思春期後湾症と呼ばれる。

3. 前弯

●Huftlendenstrecksteife（体幹、股関節の強直）

腰股伸展強直。

●症候性（ヒステリー、神経症）

病気のときに現れる種々の肉体的精神的異常。

●不良姿勢

●脊椎分離すべり症

椎間関節や椎間板が変性することなどによってずれが生じた状態で、分離症を伴うもの。

●脊髄終糸症候群

脊髄と尾骨をつなぐ糸のような組織が、身体が硬いために脊髄を強く引っ張ってしまい、激しい痛みを引き起こす。前屈みでうつむいた姿勢で痛みが増し、下肢筋力の低下や排尿障害などの神経症状も出る。

学術部 星野訓昭^{くにあき}

ニューフェイス

①支部名 ②生年月日 ③施術所名
④施術所住所 ⑤TEL ⑥出身校
⑦入会年月日 ⑧趣味 ⑨抱負

糸数 佳紀 いとかず よしのり

①塩谷支部 ②昭和50年2月1日
③誠心堂鍼灸整骨院 ④〒329-2123
矢板市上町19-1 ⑤0287-48-6594
⑥朋友柔道整復専門学校（2005年度卒業）
⑦令和3年5月11日 ⑧スポーツ観戦
⑨地域の方々に信頼してもらえる院づくりができるよう何事にも全力で取り組みます。



My Box

支部リレー投稿

第206走者 芳賀支部 植木大輔

初老の楽しみ方を模索中

子供が大きくなると、親と行動しなくなる。当然、私の子供の頃もそのように育ってきた。そうになると必然的に女房と過ごす時間が長くなる。

連休前の休日出人出が少ないとき、国営ひたち海浜公園に夫婦で出かけたときのことである。小さな子供を連れていれば、間違いなく遊園地に走って行くだろう。しかし、初老に片足をつっこんだ私たちは、迷いなく周回バスに乗ったのである。

ネモフィラとチューリップが咲いている時期で、とても綺麗だった。若いときには感じなかった感覚だ。

コロナ禍で外出に制限があるのもあるが、ディズニーリゾートやスポーツ観戦を趣味にしていた夫婦が、花を見るためだけにお金を払ってまで、入園するのは何だ？ジジイになったのか？

子育てが落ち着き、家族が一人ひとり少なくなると人生の折り返し地点を過ぎると、夫婦の時間を大切にし、お互いのペースに合わせる生活になっていくのだろう。

同年代の初老に差し掛かった人たちは、どんな生活をしているのだろうか？全力で実年齢に逆らっているのだろうか？

結婚20年目、私たち夫婦は年齢に逆らわず、自分たちなりの楽しみを見つけて、夫婦仲良く歳を重ねていこうと思う。

次回は、塩谷支部にバトンタッチです。



ほねつぎ日記

ある日、アルコールで手を消毒していたら患者さんが言った一言。
「ウイルスはアルコールで死ぬけど、俺とセンセはアルコールがねえと死ぬな。」

こだわりひと趣味人ーあなたの知らない世界ー



時計のおはなし PM 7:00

小山支部 塚原 剛

防水性について

◇時計も夫婦も水入らず

日本産業規格（旧日本工業規格）の腕時計防水分類は「非防水」「日常生活防水」「日常生活強化防水」「空気潜水」「飽和潜水」の5種類になります。

非防水の時計には裏蓋に防水規格表示がありません。この種類はプールやシャワーはもちろん、手を洗う場合や雨の日に使用する場合でも注意してください。

日常生活防水は3気圧程度の防水機能です。汗をかいたり手を洗う場合など、水滴がつく程度の作業や普通の雨に対する防水機能です。水仕事や水上スポーツなど、水圧がかからない場合でも防水機能の規格を外れますので、防水と記載されていても注意が必要です。

日常生活強化防水は3種類あります。それぞれ「5気圧防水」「10気圧防水」「20気圧防水」と表示されます（英語では「WATER RESIST 5BAR」などと記載されます）。

5気圧防水の場合、水中に沈めたり、水圧がかかるシャワーや水道からの流水などは防水できませんので、水にぬれても平気程度に思ってください。

10気圧防水以上になれば多少水圧がかかる場合でも安心ですが、水中での激しい動作や急激に水圧が変化する場合には万全とは言えません。

空気潜水防水以上は潜水作業も可能な防水機能になり、表示は「WATER RESIST 100 m / 333ft」などのように水深表示となります（水深表示と気圧表示の併記もあります）。

不幸にも水が入った場合には可能な限り速やかに修理に出してください。特に海水が入った場合には数時間で錆が廻り、修理不能になる場合があります。

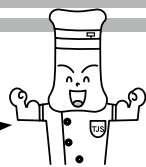
「防水時計なのに水が入った」と嘆く方がいますが、その多くは使用条件から外れた使い方をしたり、リューズにゆるみがあった場合などです。「防水」の文字を過信しないようにしましょう。



つづく。

保険関係

Q & A



Q

当院は毎週木曜日を休術日（休診日）としていますが、急患の来院に対応した場合、休日加算ができるのでしょうか？

A

できません。この場合には時間外加算の対象となります。

休日加算、時間外加算、深夜加算などの条件は少々複雑ですので、以下のとおりとしてください。

休日加算を算定できるのは、日曜日と国の定める休日および12月29日～1月3日までとなります（カレンダーに赤字で示される日と年末年始）。

日曜日以外を休術日と定めている場合や、臨時の休術日の場合には休日加算は算定できず、時間外加算の対象となります。

また、日曜日や休日、年末年始であっても、独自に応術日と定めている日において、受付時間内あるいは応術体制が整っている状況での初検は対象とはなりません。

ただし、このような条件であっても施術時間以外の初検に対しては休日加算の算定ができます。

＊休日加算や時間外加算・深夜加算などは合わせて加算することはできませんので注意してください。



時間外加算は、応術日の午前6時から午前8時までと、午後6時（土曜日においては正午以降）から午後10時までの間に初検を行ったものが対象となりますが、施術時間が当該対象時間に及ぶ場合には算定できません。

また、先に記載したとおり、平日を定例として終日休術日としている日に行った初検は時間外加算の対象となります。

深夜加算は、午後10時以降翌朝6時までの間で、施術時間と重なっていない時間に行った初検に対し加算できます。

いずれの加算も「緊急やむを得ない理由」で受療した場合に算定できるとありますので、正しく取り扱ってください。また、加算対象となるのは初検料の算定できる場合に限られますので注意しましょう。

支

部

だ

よ

り

那須支部

つなぐ聖火、希望の灯^{ともしび}

3月28日、福島県から始まった聖火リレーが栃木県に入った。足利市からスタートした聖火は佐野市、小山市、茂木町、栃木市、上三川町、真岡市を經由し本県1日目のゴールとなる那須烏山市に到着した。

私を含め多くの観客が、リレー地点や沿道での密集を回避しながら、声援の代わりに大きな拍手で出迎えた。

天候に恵まれない中、104歳で現役理容師の箱石シズイさんや、那須塩原市出身で2008年北京オリンピックに出場した最終ランナーの渋井陽子選手など11人の聖火ランナーが走った。

当日は聖火到着を祝うために、山あげ会館前では「ミニセレブレーション」としてユネスコ無形文化遺産に登録されている「山あげ祭」の舞台装置が展示され、さらにゴールのJR烏山駅前多目的広場では、「セレブレーション」として「こども歌舞伎」の上演とダンスパフォーマンスが行われた。

多くの観客が見守る中、感動的なトーチキスで聖火ランナーが希望の火をつなぎ、最終ランナーが聖火皿に点火した時は興奮と安堵が交錯しつつ目頭が熱くなった。期待を胸に合羽を着て2時間以上も雨に打たれると、寒さとともに感情も揺さぶられ鳥肌が立つほど感銘を受けた。



いまだ多くの国や地域で新型コロナウイルスの感染者が増加傾向にあり、収束に向けたワクチン接種や治療薬の開発も遅れ、医療体制がひっ迫しているさなか、聖火リレーや東京オリンピック・パラリンピックの開催の是非が議論されている。

命の尊さ以上に最優先されるべきものはないと思うが、懸命に開催に向けた努力や準備をしているアスリートや関係者がいることも事実。今後、IOCがどのような着地点を見出すか固唾を飲んで見守りたい。

通信員 古内秀直



鹿沼支部

よきかな、久しぶりの顔合わせ

4月24日、市民情報センターにて令和3年度鹿沼支部総会を開催した。

24人が出席し、ソーシャルディスタンスをとりながらの会合となったが、昨年度の総会は書面議決で行われたため、実際に会員同士が顔を合わせられるのは嬉しいものだった。

また、多忙にも関わらず片岡会長にも出席いただき当会の近況をわかりやすく説明された。

今年度は役員改選にあたり、次のように決定した。

支部長 市川 建（再任）

副支部長 大塚隆志（留任） 斎藤 明（留任）

会 計 平野佑一（留任） 阿部洋志（留任）

学 術 部 高橋秀典（留任）

広 報 部 藤田好美（留任）

事 業 部 森田悦宜（新任）

介護保険部 鹿沼市 小林栄稔（新任）

日光市 大島正信（留任）

※今年度からLINEによる一斉送信の連絡網を始めることになりました。今回欠席し、LINE登録をしていない会員は、支部長に連絡し登録をお願いします。

登録できない会員には、従来どおり電話での連絡となります。

通信員 藤田好美

小山支部

次の100周年へスタート

4月25日、小山市のダイニングキッチン彩華にて小山支部春季総会が開催された。

はじめに、来賓の片岡会長から定率会費や会員数の減少など、当会のさまざまな問題と現状を丁寧にご説明いただいた。

続いて支部長から2人の新人会員の紹介のあと、各部からの報告と、令和2年度の会計報告が行われた。また、コロナ禍で会員の収入減少が続く中、事業中止も伴い、支部会費を半期分、会員に還付する案が全会一致で了承された。同時に役員改選が以下のとおりに行われた。

支部長 山口秀雄（再任）

副支部長 滝 良三（留任） 菊池和則（留任）

会 計 菅 香（留任）

監 査 永藤友久（新任）

事 業 部 塚原正信（留任）

学 術 部 館 佳孝（留任）

保 険 部 滝 良三（兼務留任）

広 報 部 木下永人（新任）

最後に塚原保険部長から、申請書の押印廃止を含めた療養費請求について、および返戻の諸問題など、詳細かつ丁寧な説明があり、たいへん内容の濃い解説をいただいた。

いつ収束するかも見通せないコロナ禍で、100周年からの新しいスタートとして、続投の山口支部長を中心にこの難局を乗り越えていきたい。

通信員 菊池和則

事業主の皆様へ

令和3年度労働保険年度更新の申告・納付期間は

6月1日から7月12日までです

労働保険料の算定方法は、令和2年4月1日から令和3年3月31日までの賃金総額に保険料率を乗じて得た額となります。概算・確定保険料の申告・納付は栃木労働局労働保険徴収室・労働基準監督署において受付けておりますが、最寄りの日本銀行歳入代理店・郵便局などでも取り扱っています。

手続きの際は、申告書と納付書を切り離さずに保険料を添えて窓口提出してください。

なお、労働保険料申告などの事務を社会保険労務士や労働保険事務組合に委託する方法もあります。

納付すべき保険料が発生しない場合、口座振替を利用されている場合は、金融機関で申告書のお取り扱いができませんので、栃木労働局または労働基準監督署へ直接提出してください。

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため

●電子申請 [e-GOV(<https://www.e-gov.go.jp/>) 電子政府の総合窓口]

●郵送

を積極的にご利用ください。

詳しくは栃木労働局労働保険徴収室（028-634-9113）、労働基準監督署または公共職業安定所にお尋ねください。

2021 (令和3年)

行事予定

※定例診療日は第1・第3日曜日の
10:00~12:00を基本としますが、
諸般の都合により、日時・スタッフ
等が変更となる場合があります。
※定例診療の受付は9:30~11:30

6月

- 6日(日) 10:00 定例診療 [とちのきクリニック] 須田医師・滝田・大芦・小林
- 10日(木) 療養費支給申請書締切日
- 15日(火) 20:00 とちのき7月号編集会議 小森・大関・古内
- 16日(水) 20:00 理事会
- 19日(土) 15:00 予備点検 [当会館] 理事・監事・支部長
- 20日(日) 10:00 定例診療 [とちのきクリニック] 須田医師・高野・高橋・大木
- 21日(月) 20:00 とちのき校正会議 小森・古内・手塚
- 22日(火) 14:00 労災審査 [当会館]
- 25日(金) 10:00 協会けんぽ審査会 [とちぎ福祉プラザ]
10:00 国保審査会 [国保連合会902号室]
- 29日(火) 20:00 IT委員会 小森・船山

7月

- 4日(日) 10:00 定例診療 [とちのきクリニック] 須田医師・野澤・館・小林
- 9日(金) 療養費支給申請書締切日
- 11日(日) 9:45 第86回学術講演会 (Zoom配信)
- 14日(水) 20:00 理事会
- 15日(木) 20:00 とちのき8月号編集会議 小森・手塚・加藤
- 16日(金) 20:30 予備点検 [当会館] 理事・監事・支部長
- 18日(日) 10:00 定例診療 [とちのきクリニック] 須田医師・滝田・直江・大木
- 20日(火) 14:00 労災審査 [当会館]
- 21日(水) 20:00 とちのき校正会議 小森・加藤・丸山
- 27日(火) 10:00 協会けんぽ審査会 [パルティ]
10:00 国保審査会 [国保連合会902号室]
20:00 IT委員会 小森・館

(変更や追加などはホームページをご覧ください)

川 柳

塩谷支部 船橋 仁和

気がつくと貧乏神が横に居り
無一文にも平等に明日は来る
シェアハウス男女の仲を疑られ

information

お知らせ

会員数

令和3年5月1日現在

389名

[内訳] 会員388 研修1

施術所数

368院



会員の異動状況報告

- ・塩柔整50 糸数 佳紀 誠心堂鍼灸整骨院
〒329-2123 矢板市上町19-1
☎0287-48-6594 令和3年5月11日 入会

研修柔道整復師

- ・足柔整99 石井 ひかる 福居造士館接骨院
〒326-0338 足利市福居町1008-1
☎0284-71-3914 令和3年4月16日 入会

訃報

芳賀支部 永島 和弘 会員のご母堂様(登美子様 90歳)がご逝去されました。

足利支部 小池 明 会員のご母堂様(ツネ子様 86歳)がご逝去されました。

謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

ご会葬御礼

過日は、ご多忙中にもかかわらず、会員の皆様にはご会葬を賜り誠にありがとうございました。

芳賀支部 永島 和弘 足利支部 小池 明

令和3年度通常総会速報

新体制決まる。会長に田代富夫理事

令和3年5月23日に開催された令和3年度通常総会において、役員改選が行われ新理事9名と監事2名が決定しました。

直後に行われた理事会の結果、田代富夫理事が新会長に就任しました。田代会長には役員歴37年の経験を活かし、当会をけん引していただきたいと思います。また、3期6年務められた片岡祥二前会長には謹んで感謝申し上げます。これからもお元気で、後進の指導にあたっていただけたら幸いです。

総会の詳細は次号に掲載いたします。



編集後記

先日の柔道大会で久しぶりの部活動。

でも、撮った写真がなんかおかしい。

「あれっ、こんなはずじゃ…？」

ズームレンズに付け替えてみると万事OK、会場が違うと撮り方も変わるんですね。

新武道館、広くてきれいですよ！

ZEKI